

小学校派遣 プログラム

実施:令和6年 1/25~2/2
実習場所:高砂小学校

メンバー

○活動内容

指導の補助などを行いました。

主な内容

- ・勉強を教える
- ・給食準備の手伝い
- ・休み時間の指導
- ・自習時間の指導
- ・学校行事の準備手伝い

2年1組 担当:

私が行ったクラスはみんなとても元気があり、休み時間について行くのに精一杯でした。噂には聞いていましたが、目の前で幼い子どもがノートパソコンを慣れた手つきで操作しているところには度肝を抜かれました。ですが、休み時間に外を走り回ったり手遊びをする姿は私の小さい頃と変わらず、なんだか妙な気持ちになったのを覚えています。自分のかつてのことを思い出しつつ、先生としての立場の苦勞も同時に知る良い経験になりました。

6年1組 担当:

6年生ともなると身の回りのことも大抵できるし、授業中も分からないところはお互いに教えあえるものであまり困ることは無かった。六年生は卒業に向けた準備に追われる時期で、卒業式の合唱も無い受験ムードの高校に通う身としては羨ましくもあった自信げに将来の夢を語る姿はかわいく、中学、高校でも恥ずかしげなく夢を語れる人間になって欲しいと願いを込めて、「帰りの会」では継続と勉強の大切さを真面目に説いたが、多分つまらないヤツだと思われた。

2年2組 担当:

2年2組はとても活発な子が多く授業中も積極的に発言する子が多くとても明るく楽しいクラスでした。授業ではわからないところを教えてあげたり、丸つけをしました。2年生は私たちよりも知識が乏しく私たちが当たり前知っていることを教えることは難しかったです。休み時間は子どもたちに絵を描いたり、外に遊びに行ったりしました。子どもたちの有り余る元気と自分の体力の無さを実感しました。PCなどを使っており、私たちが小学生の頃からとても便利な時代になったなと実感しました。

6年2組 担当:

6年生ということもあり、インターネットに通じている人が多いのか、話の内容やネタが尽きることも無く、楽しく話すことができた。担当の先生が不在の日も多かったため、かなり接する時間が多かった。授業方法や使うデバイス等も、自分が小学校の頃から大きく変化していることに衝撃を受けた。高校生と対等なほど大人っぽいかも知れないと思っていたがまだまだ無知な部分や大人への反発などが見られ年相応な面も見ることができた。

○感想

このプログラムを通して、自らできることを考え、計画し、行動に移していくという力がついたと思います。 菅野一彩

たくさん子どもたちと過ごして気づいたことや新たな発見がありました。思い通りにいかないことも多々ありましたが、だからこそ面白いと感じることができました。これらの経験をこれからの人生に活かしていきたいです。 山田紗英

初日は永遠に思われた七日間も体感三日で過ぎ去り、顔と名前を覚えた子供たちとの別れはやはり寂しく、学校の先生の精神面の過酷さもきっと少しは理解でき、短くも思い出に残る貴重な体験になった。 茂木希野

子供と触れ合い、教育者の在り方を考える貴重な機会でした。この経験を、これからの進路決定に活かしたいです。 相原彩花